

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2053回例会 2021年12月2日(木)
「年次総会・懇親会」 / 担当 会長・幹事・親睦活動委員会

前例会の記録 第2052回 2021年11月18日(木)
卓話 国際ロータリー第2630地区 R財団資金推進/
ポリオ・プラス小委員会 委員 加藤 浩二様
テーマ 「ポリオ・プラス活動について」
担当 ロータリー財団委員会

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和
- *お客様の紹介

国際ロータリー第2630地区 R財団資金推進/
ポリオ・プラス小委員会 委員 加藤 浩二様

*会長あいさつ 土屋敏幸会長

本日のお客様を紹介させていただきます。国際ロータリー第2630地区 R財団資金推進/ポリオ・プラス小委員会 委員 加藤 浩二様です。10月17日にロータリー財団のオンライン研修に参加させていただきましたが、その知識の補完として拝聴させていただきたいと思っております。よろしくお願ひします。



さて、10月に緊急事態宣言が解除されてからロータリークラブや自治会の行事が大変多くなってきました。10月25日は第3回関商工高「みらい」検討委員会があり出席しました。関スポーツ協会長の喜久生先生と同グループになりました。先生は、高校生と中学生の交流・指導について非常に良いことではあるが、高校生にとっては不利となる面もあり、調整が必要だとお話されました。2回目と比べ、関商工高生と民間企業のコラボなど少しずつ実務的な話になってきたと思います。

11月13日は長良川流域連携クリーン作戦例会がありました。山本委員長は2週に渡りご苦勞をおかけし、誠にありがとうございました。瀬尻野球スポーツ少年団、長良川環境レンジャー協会、関市役所等約40名の参加がありました。さすがにコロナ禍の影響でゴミは少なめでしたが、毎年のように道路脇にはポイ捨てのゴミがあり、残念な気持ちになりました。

11月14日は、みのエネプラザで、岐阜県中・東濃地区インターアクト協議会があり、伊佐地幹事と出席しました。土岐商業高校・多治見西高校・美濃

加茂高校・武義高校は生徒たちが発表し、関商工高校は安田先生のみでの参加で、生徒のビデオを流していました。各務原高校は原稿のみで、発表はありませんでした。内容は、8月1日に行われたインターアクト年次大会とほぼ同じだったと思います。

11月7日の森林整備例会は、私の居住地区の「山の講」という行事と重なり欠席しました。皆さんには大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

この「山の講」は「山の神」にイワシや赤飯、お酒などをお供えし、お参りするのですが、しめ縄を準備しなければなりません。昔は長老が作ってくれていたのですが、今は誰も作ることができなくて、隣の金山町の業者より購入しました。2つで五千円くらいかかりました。以前に、しめ縄の作り方を学ぼうという意見がありましたが、頓挫し現在に至っております。

この「山の講」も昔は前日の晩、宴会を行っていましたが廃止となり、私にとっては少し寂しい気がします。「山の講」さえ、もうやめようという意見も出てきています。しかし、これもやめてしまったら地区のつながりがどんどんなくなってしまいます。過疎の村がつながりまでなくなってしまったら本当に終焉を迎えます。今残っている津島様、山の講、氏神様、愛宕様だけは存続させていきたいと強く思っております。私たちのロータリー活動も同じことが言えるのではないのでしょうか。

*卓 話

国際ロータリー第2630地区

ロータリー財団資金推進

／ポリオ・プラス小委員会

委員 加藤 浩二様

テーマ 「ポリオ・プラス活動について」

はじめに「ポリオ」とは非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもです。日本ではかつて小児まひと呼ばれており、医学用語では急性灰白髄炎といいます。病原体のポリオウイルスが脊髄の灰白質に入り込み、神経細胞を傷害して筋肉を麻痺させてしまい、委縮して手足が細くなってしまいます。最悪の場合、呼吸に関与した神経細胞が侵され呼吸不能となり死亡にまで至って



しまいます。ワクチンが普及するまでは年間35万人余りの人が感染していましたが、現在でも治療法はなく、ワクチンでの予防接種が唯一の対応策になっています。ポリオの感染経路は、口から人の体内に入り、咽頭や小腸の粘膜で増殖、血流を介して中枢神経系へ達し、脊髄運動神経に感染することでポリオ症状を発症します。ポリオ感染者の約5%の感染者には次のような症状がみられます。数日間の高熱に続いて、非対称性の四肢の弛緩性麻痺や罹患部位の筋委縮、筋力低下、筋緊張低下および筋肉萎縮が永続的な後遺症として残ることがあり、重篤な場合は呼吸筋麻痺や球麻痺等により死亡する場合があります。

治療法については、確実なものは存在しません。しかし、ポリオワクチンは存在するため、ワクチンの予防接種によってポリオウイルスの感染を予防することが最も重要になります。ロータリーは1985年に、ポリオプラス・プログラムという世界からポリオを根絶する大規模な活動を開始して以来、ポリオ根絶を組織の最優先項目としてきました。ポリオ根絶推進活動のパートナー団体との協力を開始した1988年には、125ヶ国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、約30億人の子供にポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。今月の財団室ニュースでは2021年11月現在ではパキスタン1例、アフガニスタン1例の世界で2例、今がポリオ根絶の大チャンスであります。

ロータリーの2021～2022年度の年次目標としては、ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。そして年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させるなどの目標をかかげ活動しております。最後に、ポリオは根絶が目前まで来ています。根絶できる病気をきちんと根絶して次のステップへ進みましょう。是非ともポリオへの寄付をお願い致します。コロナは少しでも早く収束へ向かうよう、一人一人が感染拡大防止に努めましょう。ポリオもコロナも克服できます。皆様のご協力よろしくお願いたします。

*10月度 IGM報告

レポーター 長谷部 貴司君

10月14日、味のまごろくさんにて IGMを開催しました。当日のメンバーは、R情報委員の喜久生明男さん、世話係の後藤政之さん、石原妙生さん、古田育則さん、山田文夫さん、川上勉さんと長谷部貴司の7名でした。

R情報委員の喜久生さんよりこれからのクラブの活動をどう行っていくか、会員増強をどのように進めるのかをテーマとして始められました。今回の IGMの数日前に、会員増強の資料が各自に届いており、川上さんから会員増強資料の活動方針について説明がされました。現在の会員の30名を切れば、予算も少なくなり色々な事業が組めなくなる。会員増が今の関中央ロータリークラブの一番の課題であり、会員の増強活動も言葉だけ言うだけではなく、今回は各グループを作り会員増強に本気になって動くとの話がありました。

若い世代の方の勧誘、OB会員さんの子弟の方の勧誘、知り合いの方々にロータリーの魅力を伝える事が一番大事で、ロータリーの魅力を伝え、年代を超えたお付き合いが出来る事、何かを行う事でのプレッシャーはあるが、その事をやり終えた後の感激があり、ロータリー活動も楽しい事を考え、やりたい事を行う事が大事かなと思いました。

飲酒運転がまだゆるい頃の数十年前は、例会時にお酒が出てアルコールが出て1杯500円で販売をしていたとの話も出て、たくさんのお話をお聞きすることが出来ました。お酒も進み、酔いも回り、ニンニク、スッポン、ボケてきた等の話題になり楽しい時間を過ごす事が出来ました。

最後の方に、このコロナの日本での発生時期の話題になりまして、今から何年前かと揉めましたが、その場では結論が出ず、終了になりました。その後、調べましたら日本でのコロナの発生時期は2020年1月からで昨年でした。

*出席委員会

会員数30名、本日の出席19名です。



*ニコボックス委員会

・RI2630 地区 R 財団資金推進
／ポリオ・プラス小委員会 委員 加藤 浩二様
関ロータリークラブの加藤です。本日は不慣れな卓話ですが、よろしくお願いします。

・会長・副会長、副幹事

R 財団資金推進／ポリオ・プラス小委員会 加藤浩二様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

・長谷川 修君

R 財団資金推進／ポリオ・プラス小委員会 委員 加藤浩二様 卓話よろしくお願ひ致します。

20名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・地区大会のチラシをレターボックスに配布しました。

・11月のロータリーレートは、1ドル114円です。

・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2054回 2021年12月9日(木)

東海北陸道グループ I M 報告

担 当 会長・幹事